



# 熊本市 感染症発生動向調査 速報



★手足口病が3週連続警報レベルを超えています!!★

また、◆流行性角結膜炎（はやり目）◆感染性胃腸炎◆A群溶血性レンサ球菌咽頭炎も引き続き注意が必要です。流水と石鹸による2回手洗いを行い、タオルの共有はやめましょう。

## トピックス

### ●感染性胃腸炎（ウイルス性胃腸炎）

ウイルス性胃腸炎は、ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなどのウイルスの感染で起こる胃腸炎です。吐き気や嘔吐、下痢、腹痛、発熱などが起こります。ノロウイルスによる胃腸炎では、小児では嘔吐、成人では下痢が多い傾向にあります。ロタウイルスによる胃腸炎では、嘔吐、下痢（白色便）、発熱がみられ、乳児ではけいれんを起こすこともあります。

・感染経路…病原体が付着した手で口に触れることによる感染、吐物や便を介しての感染、または汚染された食品を食べることによる感染があります。

・流行期……ノロウイルスによる胃腸炎は11月～3月、ロタウイルスは2～3月に多い傾向があり、アデノウイルスは年間を通してみられます。

#### ◆かかったらどうすればいいの？

・特別な治療はなく、症状に応じた対症療法がおこなわれます。  
・乳幼児や高齢者では、下痢などによる脱水症状をおこすことがありますので、早めに医療機関を受診しましょう。

特に高齢者では、吐物が気管に入り誤嚥性肺炎をおこすことがあるため、様子の変化に注意しましょう。

・嘔吐の症状がおさまったら、少しずつ水分を補給し、回復してきたら消化の良い食事をとり、安静に努めましょう。

#### ◆予防法は？

・帰宅時や食事の前、トイレの後に、流水と石けんでよく手を洗いましょう。

・二次感染を防ぐため、患者の便や吐物の処理は、直接触れないよう使い捨て手袋やマスクを着用し、汚染された衣類や床などは、次亜塩素酸ナトリウムや熱湯、アルコール（ノロウイルスには無効）等でしっかり消毒しましょう。

流水と石鹸による  
2回手洗いをしてね。



期 間		平成30年 23週		平成30年 24週	
		6/4～6/10		6/11～6/17（最新）	
疾患名 <small>（百日咳は平成30年1月1日より全数報告へ変更になりました）</small>	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ		6	0.24	1	0.04
RSウイルス感染症		3	0.19	2	0.13
咽頭結膜熱（プール熱）		12	0.75	9	0.56
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		39	2.44	37	2.31
感染性胃腸炎		120	7.50	119	7.44
水痘（みずぼうそう）		7	0.44	6	0.38
手足口病		103	6.44	112	7.00
伝染性紅斑（りんご病）		0	0.00	0	0.00
突発性発しん		15	0.94	11	0.69
ヘルパンギーナ		4	0.25	1	0.06
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）		2	0.13	3	0.19
急性出血性結膜炎		0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎（はやり目）		21	4.20	15	3.00
細菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎		0	0.00	1	0.20
マイコプラズマ肺炎		0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎（オウム病を除く）		0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎（ロタウイルス）		0	0.00	2	0.40